

ハリアー モデリスタバージョン

フードガーニッシュ 取付要領書

品番: D2535-63310

MSD47-48001

設定型式: MXUA8#/AXUH8#/AXUP85

設定グレード: 全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フードガーニッシュの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂剤はイソプロピルアルコール指定。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-N-200を本品に添付)
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf)

取り付け完了後の点検・注意事項

- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フードガーニッシュ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とフードガーニッシュとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

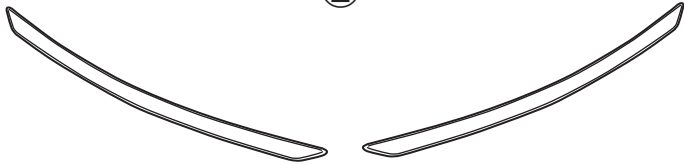
構成部品

No.	品名	個数
①	フードガーニッシュ(大)	1
②	フードガーニッシュ(小)	LH:1 RH:1
③	PACプライマー N-200	1
④	取付要領書	1

①



②



RH

LH

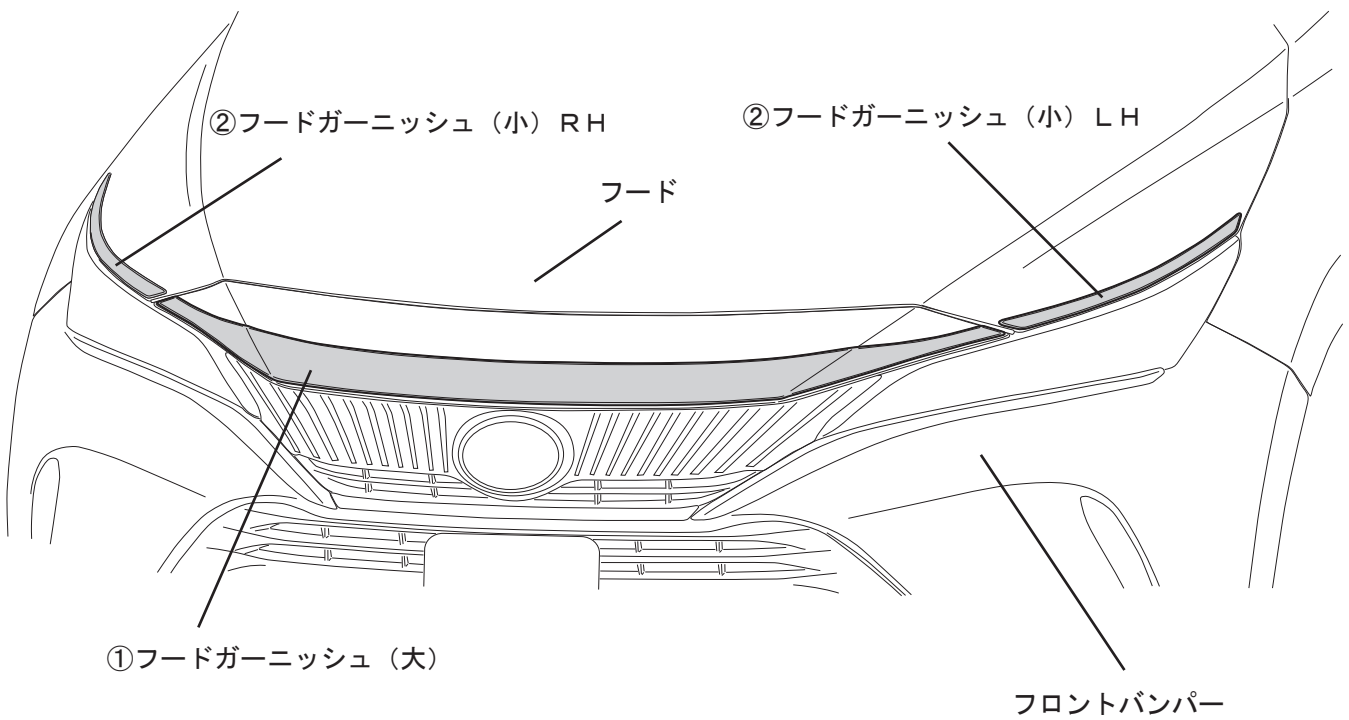
③



④

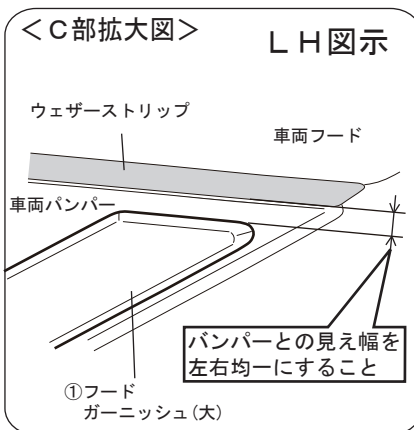
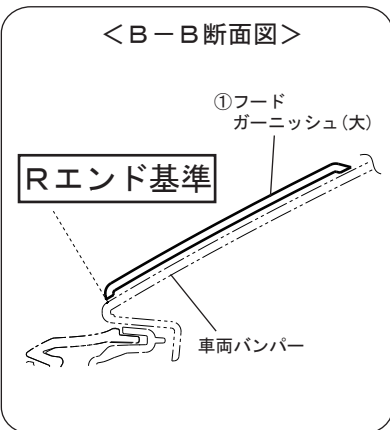
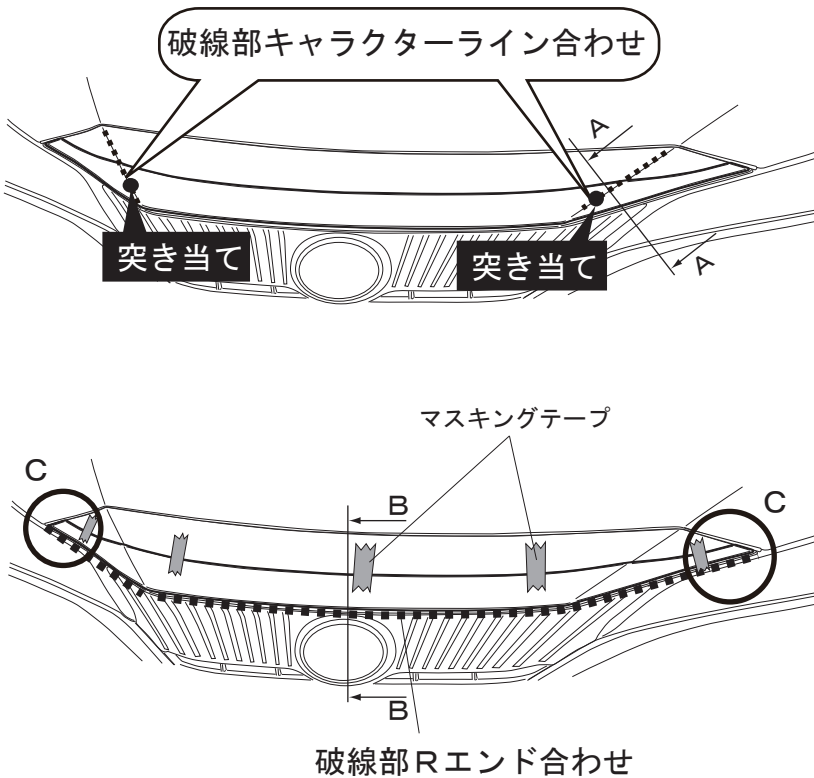


取付概要

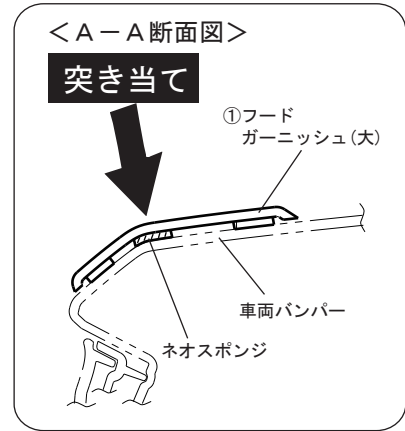


取付手順

1. 仮付けとプライマーの塗布



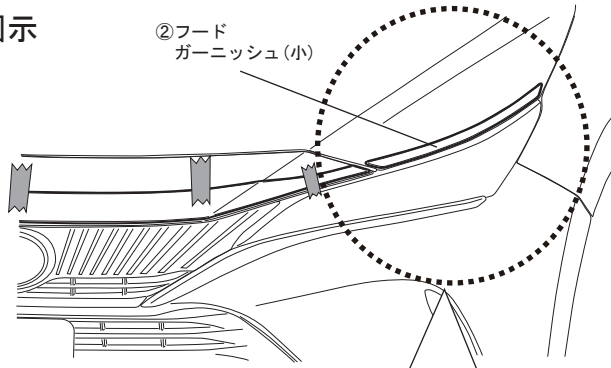
1. 左図の要領で突き当てし、①フードガーニッシュ(大)をフロントバンパーに被せ、左右位置を決める。



2. 左図の要領で①フードガーニッシュ(大)を破線部のRエンドに合わせ、高さ位置を決め、マスキングテープ等で仮保持をする。

3. C部拡大図の要領で①フードガーニッシュ(大)の両サイド端末を位置決めし、①フードガーニッシュ(大)全体をマスキングテープ等で仮固定をする。

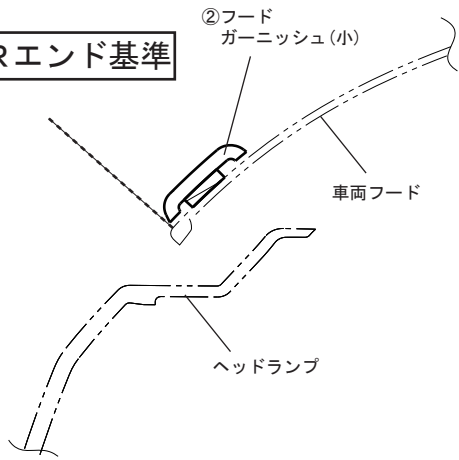
LH図示



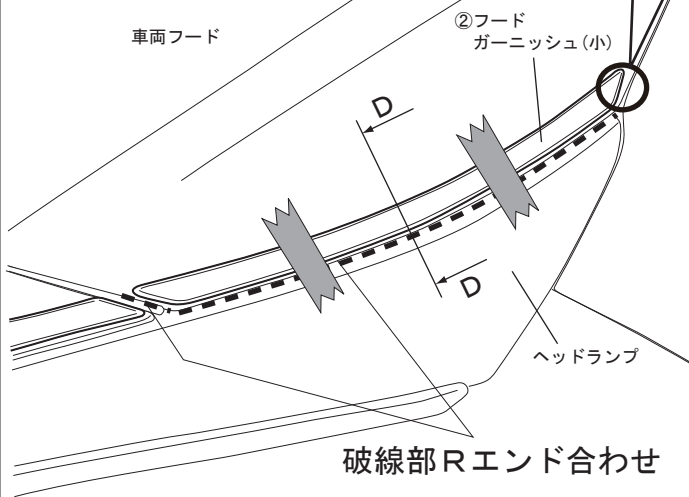
4. ②フードガーニッシュ(小)を左図の要領で位置決めを行い、マスキングテープ等で仮固定する。

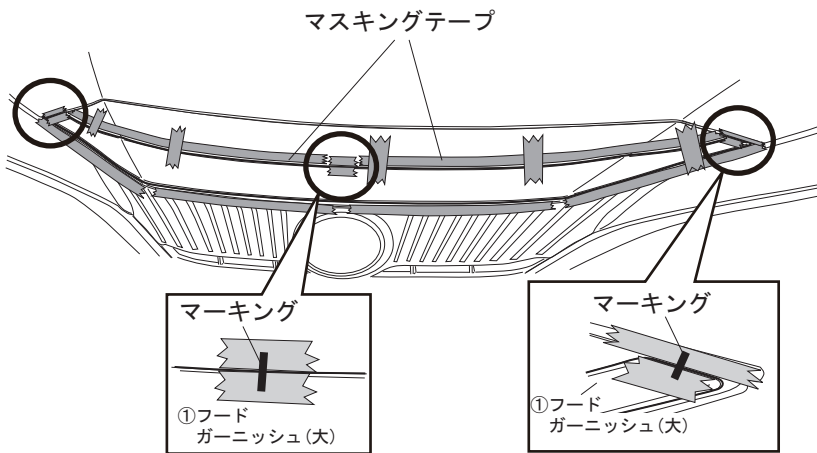
<D-D断面図>

Rエンド基準



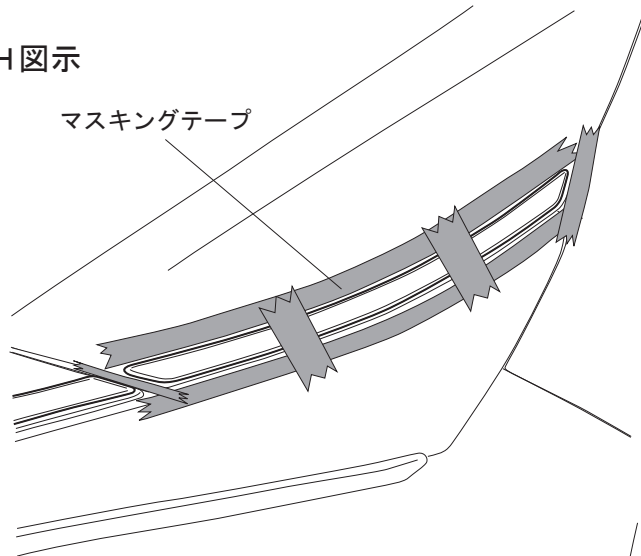
フードからはみ出していない事を確認



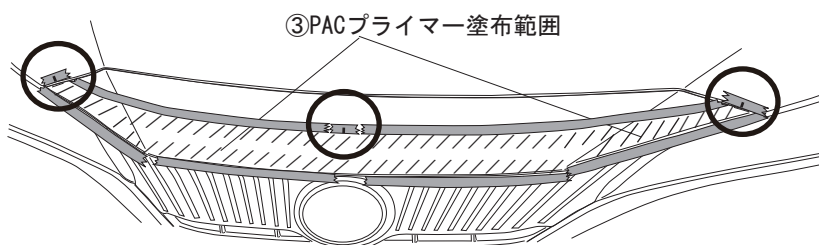


5. ①フードガーニッシュ(大)の外周に合わせてマスキングテープを貼り付ける。
6. 左図の要領で①フードガーニッシュ(大)の中央と両サイド端末にマスキングテープを貼り付け、外周のマスキングテープと共にマーキングを行い、位置決め用の目印をつける。

LH図示



7. ②フードガーニッシュ(小)の外周に合わせてマスキングテープを貼り付ける。



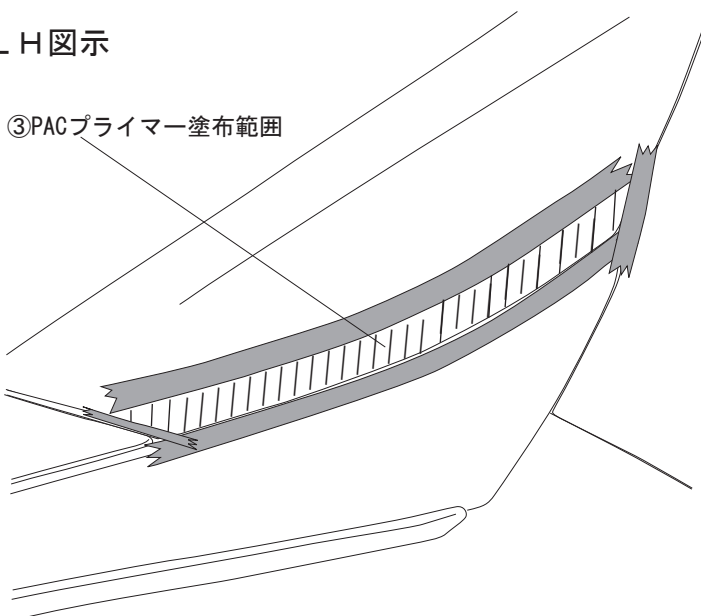
8. ①フードガーニッシュ(大)・②フードガーニッシュ(小)を一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。
脱脂剤はイソプロピルアルコール指定。

9. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に③PACプライマー-N-200を塗布する。

👉アドバイス

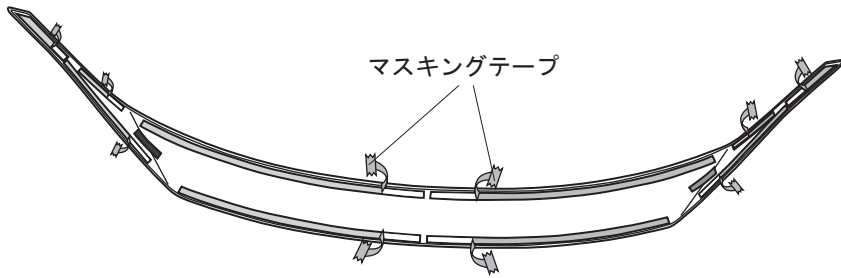
- ・PACプライマー-N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

LH図示

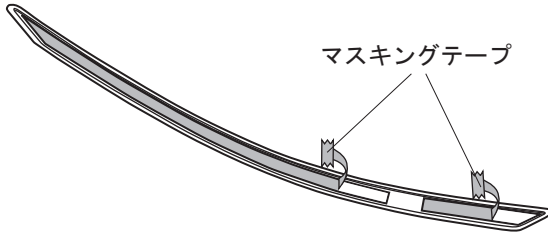


10. PACプライマー塗布後、マスキングテープを剥がす。
(6項でマーキングしたマスキングテープは剥がさない)

2. 取付け準備

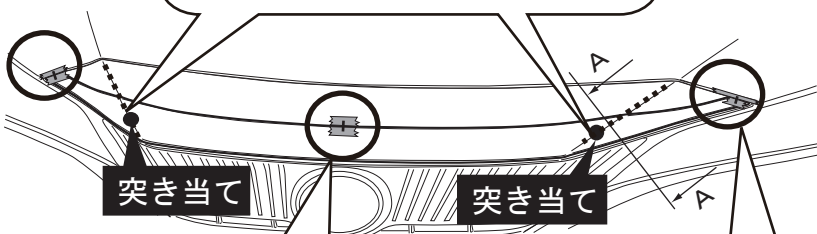


LH図示

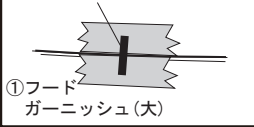


3. 取付け

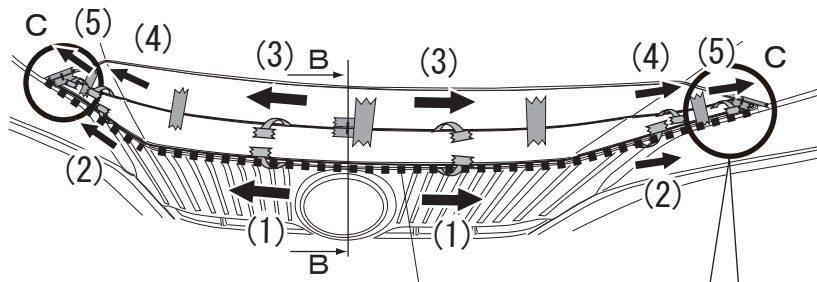
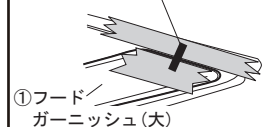
破線部キャラクターライン合わせ



マーキングに合わせる

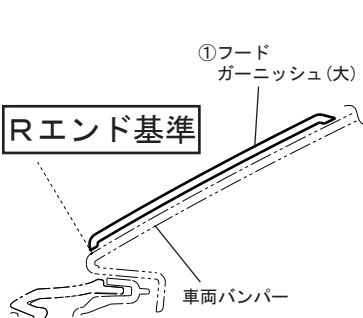


マーキングに合わせる

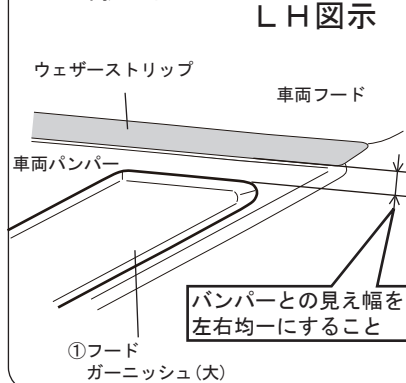


破線部Rエンド合わせ

< B-B断面図 >



< C部拡大図 >



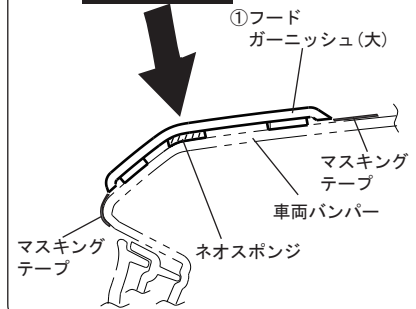
LH図示

1. 左図の要領で、①フードガーニッシュ(大)・②フードガーニッシュ(小)の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

1. 左図の要領で突き当てし、①フードガーニッシュ(大)をフロントバンパーに被せ、マーキングに合わせて左右位置を決める。

< A-A断面図 >

突き当て



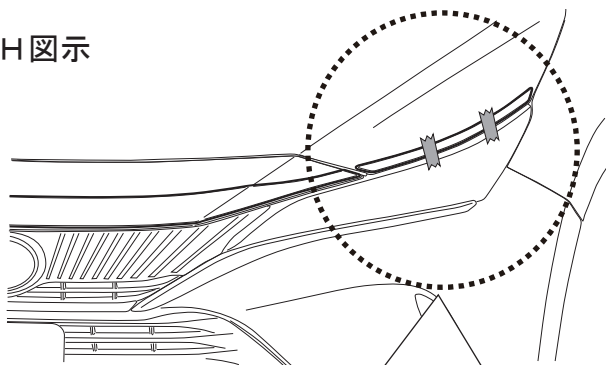
2. 左図の要領で①フードガーニッシュ(大)を破線部のRエンドに合わせ、高さ位置を決め、マスキングテープ等で仮保持をする。
3. C部拡大図の要領で①フードガーニッシュ(大)両端末を位置決めし、①フードガーニッシュ(大)全体をマスキングテープ等で仮固定をする。
4. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(5)の順に引き抜きながら矢印の方向に向けて圧着する。(左図参照)

👉 アドバイス

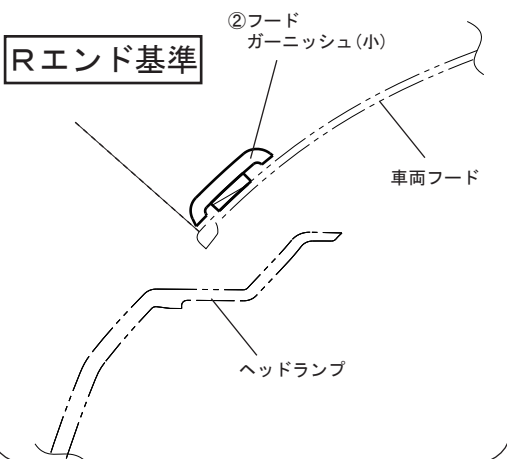
- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。また、製品に亀裂が入るおそれがありますので、気を付けて作業して下さい。
- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行って下さい。

5. ①フードガーニッシュ(大)の浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

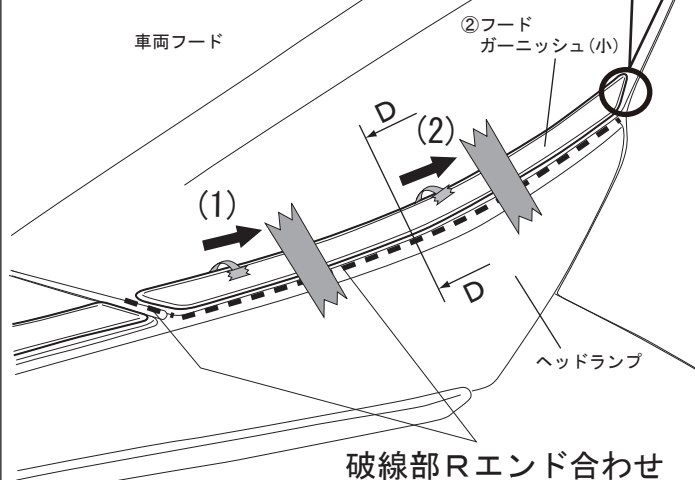
LH図示



<D-D断面図>



フードからはみ出していない事を確認



6. ②フードガーニッシュ(小)を左図の要領で位置決めを行い、マスキングテープ等で仮固定する。

7. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(2)の順に引き抜きながら矢印の方向に向けて圧着する。(左図参照)

👉 アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。
また、製品に亀裂が入るおそれがありますので、気を付けて作業して下さい。
- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行って下さい。

8. ②フードガーニッシュ(小)の浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

9. 車両に貼り付けたマスキングテープ等を全て剥がす。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

<https://www.modellista.co.jp>

「お問い合わせ先」

モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000

No. 220824(2)